

平成 23 年度 第 3 回常任理事会会議録

日時 平成 23 年 6 月 11 日（土） 13：00～15：00

場所 宮崎県総合保健センター

参加 常任理事：津曲（会長） 日高（副会長） 守田（副会長） 山下（事務局長） 日高孝（会計）
花牟禮（組織） 坂梨（組織） 松尾（学術） 中村（学術）
壹岐（学術） 山本（庶務） 奥野（庶務）

議事録 奥野

次第

1. 開会
2. 平成 23 第 2 回常任理事会議事録確認 《承認》
3. 報告事項
 - 1) 会長（別紙参照）
 - （1）日臨技総会について
執行部原案（役員の報酬費等に関する規定は執行部取り下げのため除く）とおりの可決
10 月に臨時総会を開催予定
 - （2）第 61 回日本医学検査学会（三重県臨床検査技師会担当）
平成 24 年 6 月 9 日・10 日 三重県総合文化センター
 - （3）平成 23 年第 1 回九州臨床検査技師会会議について
 - 2) 事務局
 - （1）行事について（別紙参照）
 - 1.平成 23 年度第 1 回日臨技総会（5 月 14 日）津曲会長出席
 - 2.第 60 回日本医学検査学会開催（6 月 4 日・5 日 東京国際フォーラム）
 - （2）文書等（別紙参照）
 - 1.宮臨技会報発行（5 月号）
 - 2.新公益法人制度に係る移行動向調査について（5 月 20 回答）
 - 3.臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦について
古賀総合病院 清山和昭技師を推薦（5 月 23 日回答）
 - 4.宮臨技会報発行（6 月号）
 - （3）今後の予定（別紙参照）
 - 1.第 47 回九州医学検査学会第 1 回実行委員会（6 月 11 日 宮崎県総合保健センター）
 - 2.平成 23 年度第 1 回九州臨床検査技師会会議出席（6 月 18 日福岡市）
津曲会長、日高副会長、守田副会長、日高会計担当理事、山下事務局長
奥野学会事務局長出席予定
 - 3.平成 23 年度第 1 回血液研究班研修会（7 月 2 日 県立宮崎病院）
 - 4.平成 23 年度宮臨技精度管理調査（7 月～）
 - 5.平成 23 年度宮臨技精度管理勉強会（7 月 23 日 県立宮崎病院）
 - 3) 庶務（別紙参照）

(1) 会員の推移 現会員数 342 名 《承認》

(2) 5 月 5 日以降新入会者 3 名 《承認》

(3) 会費入金状況 《承認》

30 名未入金

施設連絡責任者での未入金者 7 名

4) 会計

(1) 通帳残高 (別紙参照) 《承認》

(2) 支出 (別紙参照) 《承認》

(3) 賛助会員収入 (別紙参照) 《承認》

(4) 東日本大震災義援金合計 124,815 円 日臨技送付完了 《承認》

(5) 九州臨床検査技師会分担金 会員数：339 人 152,550 円 《承認》

5) 組織

(1) 特に無し

6) 学術 (別紙参照)

(1) 第 30 回宮崎県糖尿病宿泊講習会 実行委員会 決算書報告 《承認》

(2) 第 33 回宮崎県小児糖尿病サマーキャンプ会議 企画予算書・決算報告書 《承認》

(3) 日臨技データ標準化事業代表者会議 企画予算書・決算報告書・観覧資料 《承認》

(4) 平成 23 年度第 1 回宮臨技データ標準化委員会 企画予算書・決算報告書 《承認》

(5) 第 3 回精度管理資料作製 (九州ロット) 実技研修会 企画予算書 《承認》

(6) 平成 23 年度第 1 回血液研究班研修会 企画予算書 《承認》

(7) 第 54 回血液疾患検討会 企画予算書 《承認》

4. 審議事項

1) 平成 23 年度予算執行方法について

1. 一般法人申請は今年度会計が基準になるため、会計項目の詳細化が必要になる

2. 公益事業の予算計画書の作成を行う

3. 会員・非会員別の予算を作成する 《承認》

2) 一般法人移行の業務について (税理士との資産目録の評価)

津曲会長、坂梨理事、山下事務局長が担当する 《承認》

3) 非会員の取り扱いについて (別紙参照)

宮臨技定款細則の再検討を行い、HP に掲載し周知する

次回理事会までに細則文書の見直しを行う 《承認》

4) 糖尿病関連事業の運営について

来年度を目標に公益事業部として独立させてはいかがか？

案 現在、学術部が担当しているが組織部より 1 名選出する

以上、重要事項のため、継続審議事項とする 《承認》

その他

- 1) 日臨技公益事業について
S T I、H I V予防公益事業
ガン征圧事業の開催
組織部で対応する 《承認》

6. 次回理事会日程 7 月 27 日（水）19：00～ 宮崎県立宮崎病院小会議室